

2026 年 08 月吉日

お客様各位

一般財団法人日本食品分析センター

和文成績書の「連続帳票様式」導入に関するお知らせ

拝啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では成績書の保管・データ管理の利便性向上を目的として、和文成績書の様式を一部変更し、複数ページにわたる「連続帳票様式」を導入する旨を 7 月にご案内申し上げます。

諸般の事情により実施時期が下記の通り変更となりましたので、あらためてご連絡申し上げます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更時期

変更前：2026 年 10 月 01 日以降の成績書発行分より適用

変更後：2026 年 09 月 28 日以降の成績書発行分より適用

2. 変更内容（別紙参照）

1) 複数ページにわたる和文の成績書様式

従来は分析項目数が多く 1 枚の成績書に収まらない場合、別の成績書として発行しておりました。今後は同一の成績書番号で複数ページに構成された様式として発行し、PDF ファイルも 1 つにまとまります※。

※ 成績書の様式が異なる場合や換算前後の結果をご報告する場合などは、従来通り別々の成績書として発行されます。

2) ページ表記の追加

1 枚に収まる成績書も含め、すべての和文成績書にページ番号が記載されるようになります。

3. 「分割発行」をご希望される場合

1) ご依頼申し込み時の場合

分析ナビ@jfrl からお申し込みの場合は、注意事項欄又は特記事項欄に、分析試験依頼書の場合にご要望等欄に「成績書分割発行希望」及び「ご希望の分割方法」をご記入ください。

2) 連続帳票様式成績書発行後の場合

成績書発行日より 1 年間、無料で分割した成績書の追加発行を承ります（和文成績書に限ります）。

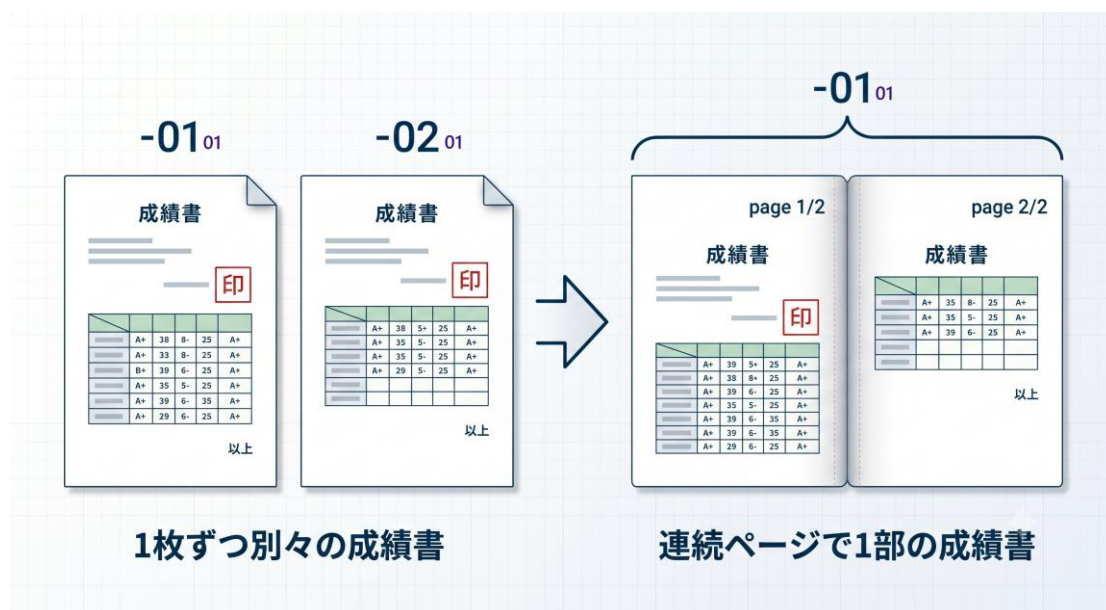
4. 本件に関するお問い合わせ先

受託サービス部 レポートセンター

メールアドレス：report@jfrl.or.jp

以 上

●連続帳票様式のイメージ図



●「連続帳票様式」の対象とならない場合の主な事例

以下の場合、従来通り成績書を分けて（成績書番号が異なる成績書として）発行いたします。
 なお、これらは一例であり、分析項目の組み合わせ等により分けて発行となる場合がございます。

1) 成績書の様式が異なる場合の例

核種(放射性核種)の分析、脂肪酸の一斉定量、残留農薬一斉分析、水質検査結果成績書 等は、当財団のシステム上の様式が異なるため、成績書を分けて発行いたします。

2) 換算した結果をご報告する場合の例

食品成分表示や機能性表示食品のご依頼の「100g 当たりの分析結果」と「ご指定の単位当たり」に換算した結果」は、成績書を分けて発行いたします。

●本件に関するよくあるご質問（FAQ）

Q1. PDF ファイルを、後から自分でページごとに分割（編集）してもよいですか？

A1. 当財団が発行する PDF 成績書には、改ざん防止のためのセキュリティ保護（編集不可設定）が施されているため、お客様ご自身でページを分割することはできません。項目ごとの分割が必要な場合は、分割発行をご依頼ください。

Q2. 英語版の成績書（英文成績書）も今回の変更対象になりますか？

A2. いいえ、英文成績書につきましては、既に複数ページにわたる様式（連続帳票様式）にて発行しております。そのため、今回の変更は「和文成績書」のみが対象となります。

本件に関する詳細や、よくあるご質問につきましては
 当財団ホームページの「よくあるご質問（FAQ）」をご参照ください。

